

2024やまなし・平和行進SNSニュース

7月12日（金）：南部町・身延山久遠寺・早川町・身延町コース



南部町のセレモニー。23名の職員の皆さんが迎えに来てくれました。ペナントの他に募金3000円をいただきました。



身延山久遠寺原爆碑の前で、庶務部長の池上さん、被爆者の佐野さんからご挨拶いただき、碑の前で集合写真をとりました。



今年は新たに若手の僧侶3人も加わって久遠寺門内を行進しました。



早川町のセレモニー。辻一幸町長のメッセージを代読いただきました。県内通し行進者の岸田さんがペナントを受け取りました。



身延町のセレモニー。望月幹也町長のメッセージを代読いただきました。ペナントの他に署名34筆、募金5,000円をいただきました。



2024年国民平和大行進山梨県実行委員会

7月13日（土）市川三郷町・中央市・昭和町コースの報告

報告者：石原 剛 （梨商連）

概要：朝は涼しく雨が心配されましたが、降らず終日曇り空で、行進には最適でした。3市町でセレモニーを行いました。いずれも以下の次第で実施。1 首長からのあいさつ、2 地元の歓迎と激励のあいさつ、3 ペナントの授与、4 県内通し行進者のあいさつ、5 参加者全員で記念撮影。

特徴：通し行進者岸田さんが元気に行進。中央市では望月市長が出迎えてくれ、市長のペナントとともに市議会議長のペナントもいただきました。昭和町では立憲民主党の保坂貴子町議がセレモニーに参加されました。

市川三郷町：一瀬正町議が地元あいさつ。町長のあいさつは総務課長が代読。参加者は民商4、新婦人3、年金者組合2、平和委員会1、岸田1、町職員2。休憩場所提供は民商の池川さん。自治体募金が2000円



中央市：木下友貴市議が地元あいさつ。望月智市長があいさつ。参加者は民商3、新婦人1、革新懇1、地元議員1、岸田1、市長1



イオンモールでスタンディング：9人参加。木下市議と戸田延子（母親連絡会・昭和町9条の会）の2人がマイクをもって訴え。



昭和町：深沢元町議が地元あいさつ、秋山隆副町長が歓迎のあいさつ。参加者は民商3、革新懇1、母親1、地元5、町議1（立民・保坂氏）、岸田1、町職員2



24年 国民平和行進

7月14日

山梨県内行進 SNS ニュース 県実行委員会事務局

7月14日(日)甲斐市役所セレモニーで戦争と平和について考える『かみずの会』の朗読劇でスタート！暑さに負けず行進する総勢54名の参加者！！



甲斐市総合戦略部経営戦略課の酒井課長より保坂市長メッセージを代読していただき、激励文とペナントを通し行進者の岸田さんが授与。

松井市議からもご挨拶いただきました。

地域三世代で戦争と平和を考える『かみずの会』による朗読劇→



幼い行進者(園児や学童)も参加して全コースを頑張って歩きました！

↓ 甲斐市役所前にて全員で一枚



蒸し蒸しした、沿道で核兵器廃絶をアピールしながら行進！！



無事に歩き抜き、最後に宣伝車による甲斐市内と甲府市内の流しをして終了しました！

激励の言葉

原水爆禁止国民平和大行進にご参加の皆様に、一言激励の言葉を申し上げます。

皆様方には、常日頃から平和運動にご尽力され、心から敬意を表する次第であります。世界の恒久平和の実現は人類共通の願いです。すべての国々が核兵器のない平和な世界を目指していくことが極めて重要であります。この国民平和大行進はまさに一人ひとりの心を結集し、私たちが安心して暮らせる核兵器のない社会を築く礎となるものであり、重大な意義を感じるものであります。

本市においても、核兵器や戦争のない平和な世界を築くことを強く求め、核兵器廃絶平和都市を宣言しており、これからも平和と安心を目指したまちづくりに取り組んで参りたいと思います。

結びに、皆様方の運動が世界平和実現のため、大いなる成果をあげられることをご祈念申し上げ、激励の言葉とさせていただきます。

令和六年七月十四日 甲斐市長 保坂 武

7月15日(月:海の日)の日程

8:40～甲府市役所集会 9:00 行進スタート

9:30 甲府市立図書館着 9:50 甲府市立図書館発 10:30 酒折駅着

酒折駅にて「ひとつぶのたね」歌の披露 電車にて移動

11:00 石和温泉駅にて集会 11:15 石和温泉駅スタート

11:45 笛吹市役所着 笛吹市役所集会 12:10 終了

甲府市役所にて写真撮影
参加者50名



甲府市 樋口雄一市長からのペンダントが
岸田英子さんへ手渡されました。

「原水爆禁止国民平和行進 2024」セレモニー市民総長挨拶
皆様、おはようございます。ただいまご紹介をいただきました。
甲府市 市民部の田中でございます。

本来ですと、樋口甲府市長が参りまして、あいさつを申し上げる
べきところですが、他の公務のため出席が叶いませんので、代わり
に私から一言述べさせていただきます。

この「原水爆禁止国民平和行進」が、1958年に始まって以降、
北は北海道、南は沖縄まで、毎年盛大に開催され、皆様のお力によ
って今日まで継続されてきたことに、敬意を表する次第であります。

今年で広島・長崎に原爆が投下されてから79年となり、実体験
として戦争を知っている方はますます減少、高齢化しておりますが、
このような時こそ「平和行進」のような継続した活動が非常に重
要であり、一人でも多くの方々にこの活動の趣旨を理解して頂ける
ことをご期待いたします。

甲府市におきましても、昭和57年7月に核兵器廃絶平和都市を宣
言して以来、世界の恒久的な平和を求めていくため、小中学生によ
る「平和ポスター展」や、「広島市平和記念式典」へ中学生をはじめ
とする市民代表を派遣するなど、様々な事業を実施しております。

今後も、市民の皆様方と共に「平和の尊さ」や「命の大切さ」を
訴え続けてまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協
力を賜りたいと思います。

結びに、「原水爆禁止国民平和行進 2024 年」のご成功と、皆様
方のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げまして、挨拶とさせてい
たします。



甲府市役所での集会では内藤司朗さん(甲府市原水協)からのあいさつ、甲府市からの激励文朗読(甲府市市民部市民総室田中浩室長)、ペナント授与、岸田英子さんから通し行進の報告をいただき、写真撮影後行進をスタートしました。



甲府市役所から酒折駅までは山梨県労の宣伝カーに先導していただきました。



酒折駅前で「ひとつぶのたね」を披露する三角さん、茂木さん。朝、東京から駆け付けてくださいました。

甲府市役所を 9:00 スタート
甲府市立図書館 9:30 到着
今年もユーコップ様よりアイスクャンディーをご提供いただきました。
20 分間の休憩後酒折駅まで行進。
酒折駅にてシンガーソングライター三角真弓(みすみまゆみ)さんとギター伴奏茂木さんが歌を披露

「ちいさなひとつぶ」

＝平和行進のテーマソング

映画「声をあげる高校生たち～核兵器禁止条約に署名・批准を～」の挿入歌でもあります。



ぼくは仲間だ
仲間を助けたら
無敵だとか、あの日の
オリブの花を眺め
つづいていこうとわがま
まに思ってたんだ。でも
ぼくの心にはあんなに
あふれる涙が湧いてこ
ろから溢れ出すまで
ぼくは知らない。

ちびちゃんさん

うーん、おどろきで泣いたか
ら、おどろきの手紙を書いたの
かな？
ぼくも一様に、うん、そうさ。
このうそが生きたままに
平和の花を咲かせよう
こそが生きると決めたよ
平和の花が咲いていく
ほど、勇気が湧いてくる
んだよ、ちびちゃん。
ぼくも二人でがんばる
けど、平和の花がつかないとい
ほう、勇気を出して
手をかけて、土を
耕してあげよう
みんなと一緒だよ。

「ちびなみつぶ」

誕生物語 ～
2016.2.21(日) in 原宿神楽坂
ママの会 @東京 原宿スタジオ
参加者が、一人ひとつずつ「平和」の
イメージして言葉を出し合いました。
それをついで、ついでに、作詩
をして、曲をつきました。
おもしろい。この「ちびなみつぶ」を
越える曲には作れないぞと。
みんなの想いや願いがいっぱい詰
まってできた曲です。

「だれの子どもも殺さない」
ママの会の、このスローガンは
世界に誇る名言ですよ！
この言葉を生み出した ママたちの
テーマ曲 (ゆいりもの) とすから ♪

…そして、もう一つ

ドキュメンタリー映画「声をあげる高校生たち」
に、あわせて作った曲ではないってことですが、
このことが、どんなに素晴らしいことか！

立場や、世代はちがっても、また時代が変わっても
平和を願う人々の想いや願いは「変わらない」
普遍的。だと宣言してた。……そう信じています！！

今、世界、日本の情勢に、痛々しいって人たちが
多くの人に、エールを送る曲とも思っています♪

ユーチューブで「ちいさなひとつぶ 三角真弓」で検索すると美しい歌声を聴くことができます。